

## 寄附者設定テーマ事業 事業報告シート

団体名	特定非営利活動法人 女性福祉センター
テーマ名	1. 日本労働組合総連合会 島根県連合会 寄附 ～子ども・子育てのための新型コロナウイルス感染症対応事業～
事業名	虐待児童生徒の心と学びの支援事業～明るい未来へ～
事業費(うち助成金額)	629,123 円(600,000 円)



### ■事業目的

以下の内容を主な目的として実施しました。

- ・ 行政機関や教育機関と連携を密にした被害者の学習および教育全般の支援
- ・ 被害者の心のケアと教育の安定的両立
- ・ 被害者支援への理解を深めることや支援拡大

支援する児童生徒の心身の回復により、地域社会で伸び伸びと安心して生活できるように支援の輪を広げることが最終的な目的としました。

### ■事業内容

コロナ禍のため、受け入れ児童生徒の健康面のケア等を考慮し、以下のような内容で実施しました。

- 県外から虐待児童生徒を受け入れ、24 時間体制での生活支援+学習支援
- 遠隔地等向けにオンラインによる心のケアと学習支援
- 保護者・学校との密な連携による支援拡充
- SNS 等による情報発信、クラウドファンディング等による活動内容の周知
- 産官学連携の強化を進めるため、各方面へ今後の展開について相談等の実施

### ■事業成果と今後の展望

今回の事業を通じて、以下のような成果を上げることができました。

- 県外から受け入れた学生は、今後も県内で生活することになりました。心身とも健やかになり、学校生活も楽しく過ごせるようになっていきます。
- 県外の大学や企業人との交流を進め、その中で産官学による支援のネットワークづくりの構想が持ち上がっています。今後は、NPO の形にこだわらず、様々な方策で支援の輪を広げられるよう努めてまいります。
- コロナ禍で思うように活動できず、またスタッフ不足で活動が一時停滞したため、寄付等が思うように集まらなかったことが課題です。新しい支援者も現れていますが、継続して活動するための資金作りに関して、引き続き尽力していきたいと存じます。